

株式会社 群馬銀行

2025年3月期 第2四半期 決算の概要

2024年11月11日



損益状況

連結

(単位:億円)	24/9期	前年同期比	期初計画比
コア業務粗利益	519	42	22
資金利益	386	37	20
投信解約損益除き	405	39	19
非金利業務利益	132	4	1
経費	276	16	▲ 0
コア業務純益	243	25	23
投信解約損益除き	261	27	21
経常利益	322	125	67
親会社株主に帰属する中間純利益	229	80	54

<決算のポイント>

- ・連結コア業務純益（投信解約損益除き）は貸出金利の増加を主因とした資金利益の増加が人件費などの経費の増加を打ち返して、前年同期比27億円増加の261億円。
- ・有価証券関係損益は円債処理の継続と外債入替を実施したが、前年同期との比較では+99億円。
- ・与信費用は引続き低位安定的に推移。
- ・連結中間純利益は前年同期比+80億円、計画比+54億円の229億円。

資金利益の分析（単体）

V: 残高要因
R: 利鞘要因



単体

(単位:億円)	24/9期	前年同期比	期初計画比
コア業務粗利益	484	41	23
資金利益	388	38	20
うち投信解約損益	▲ 18	▲ 1	1
非金利業務利益	95	3	2
経費	265	15	▲ 0
コア業務純益	218	26	23
投信解約損益除き	237	27	22
有価証券関係損益	64	99	24
与信費用	1	13	▲ 14
その他	13	9	3
経常利益	295	122	65
特別損益	▲ 3	▲ 1	3
中間純利益	206	71	46

預貸金・利回りの状況

● 貸出金はクロスボーダー、ストラクチャード・ファイナンスをはじめ全般的に順調に増加、利回りも上昇。

預金残高内訳

(単位:億円、%)

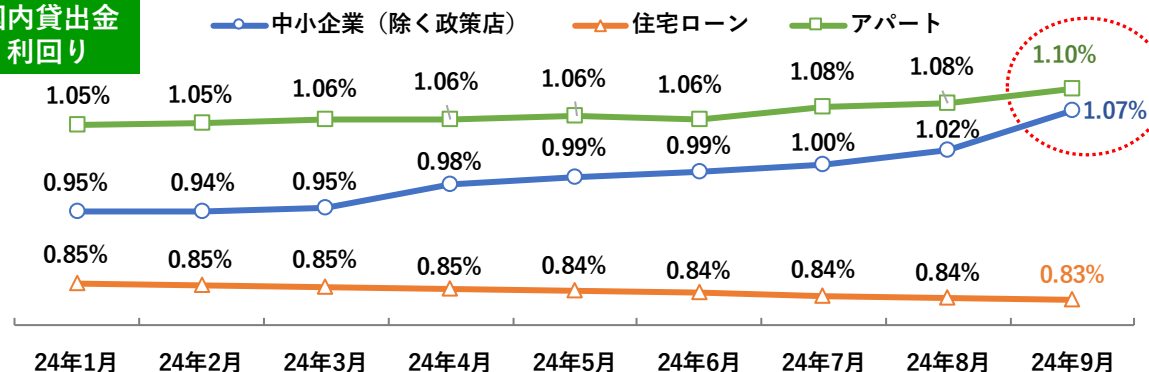
	24/9末	23/9末比	増減率
預金等	85,302	1,765	2.1
預金	82,637	1,668	2.0
うち個人預金	57,352	711	1.2
うち法人預金	20,420	257	1.2
譲渡性預金	2,664	97	3.7

貸出金残高内訳

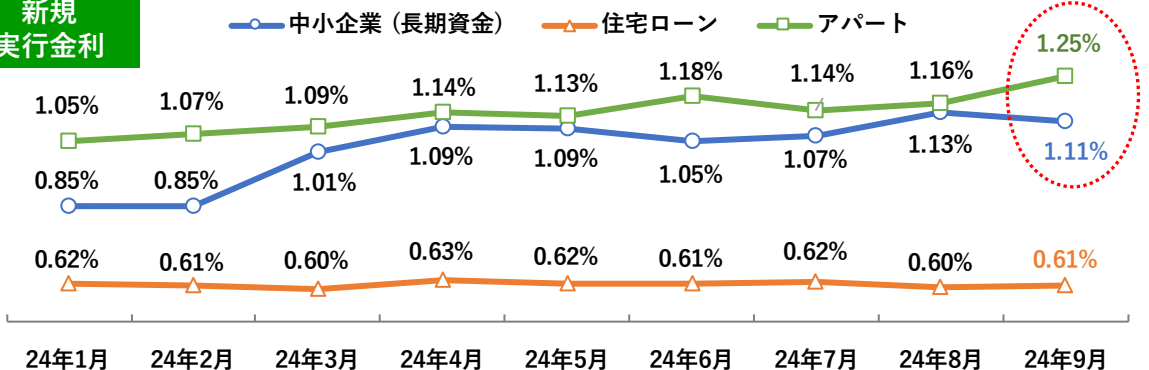
(単位:億円、%)

	24/9末	23/9末比	増減率
貸出金	66,010	3,562	5.7
リテール	48,741	1,420	3.0
中小企業	24,142	768	3.2
個人	24,599	652	2.7
うち住宅ローン	14,393	408	2.9
うちアパートローン	6,867	198	2.9
うち無担保ローン	754	88	13.2
その他	15,065	1,860	14.0
クロスボーダー	1,871	317	20.4
ストラクチャード・ファイナンス	1,513	485	47.2
国内大・中堅企業	10,110	867	9.3
その他	1,569	189	13.7
海外店	1,163	278	31.3
公共	1,038	2	0.2

国内貸出金利回り

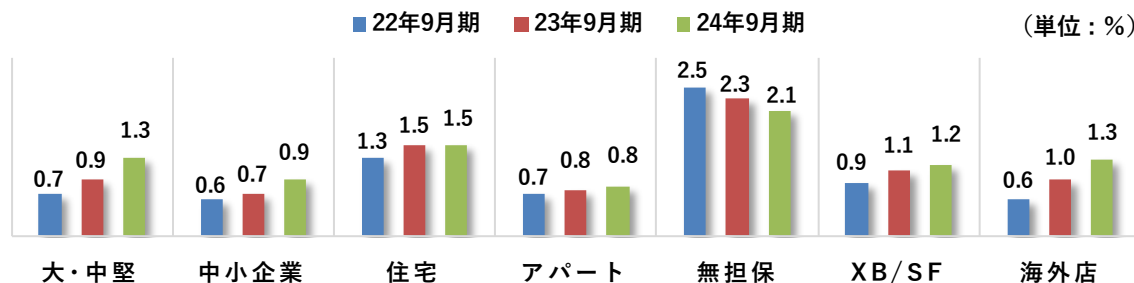


新規実行金利



貸出先 RORA

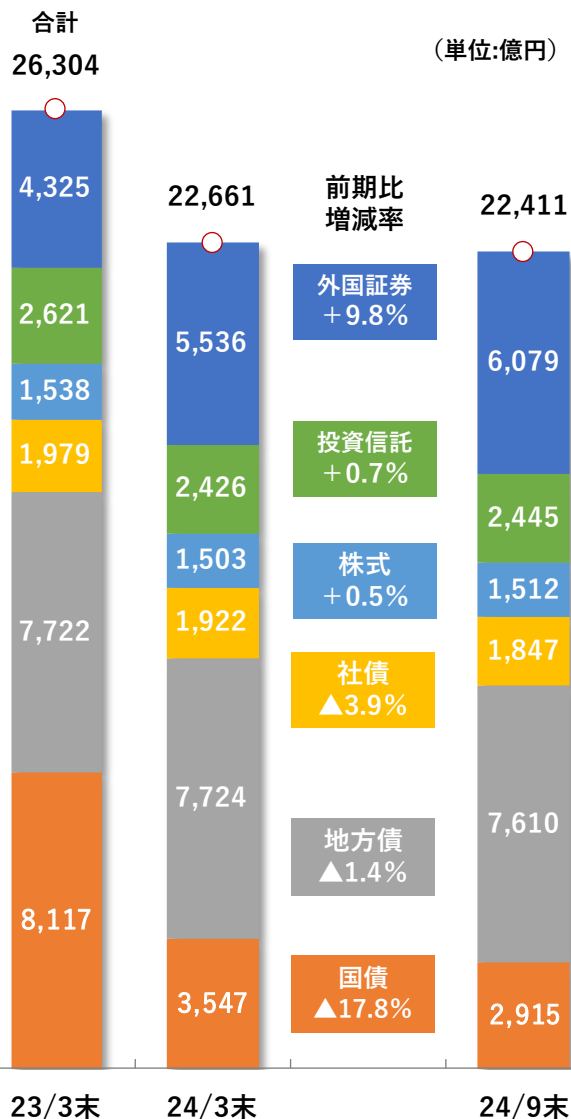
$$RORA = (\text{資金利益} + \text{非金利業務利益} - \text{経費} - \text{信用コスト}) \times (1 - 30.5\%) / RWA$$



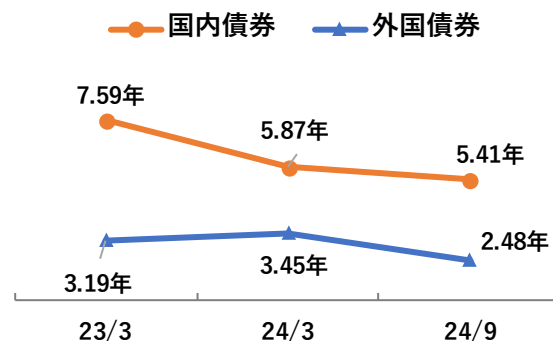
有価証券の状況

- 低利回り国債の売却は継続。資金利益増強を目的として外債入替と新規購入を実施。

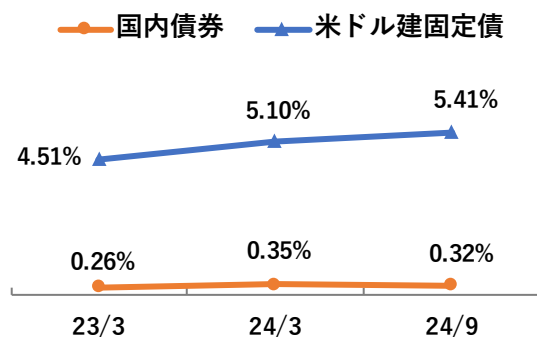
有価証券残高（簿価ベース）



デュレーション



債券利回り



評価損益

(単位:億円)

	24/3末	24/9末	24/3末比
その他有価証券	305	130	▲ 175
国内債券除き	589	431	▲ 157
外国証券	36	90	53
うち米ドル固定債	▲ 52	12	65
投資信託他	▲ 206	▲ 211	▲ 5
株式	759	552	▲ 206
政策投資	711	583	▲ 127
純投資	47	▲ 30	▲ 78
国内債券	▲ 283	▲ 301	▲ 17
うち国債	▲ 142	▲ 117	25

関係損益

(単位:億円)

	23/9期	24/9期	23/9期比
その他有価証券①	▲ 35	64	99
債券関係損益	▲ 217	▲ 81	136
うち債券売却損	▲ 226	▲ 78	147
うち国債	▲ 206	▲ 53	152
うち外国証券	▲ 19	▲ 25	▲ 5
株式等関係損益	182	145	▲ 36
株式等売却損益	182	145	▲ 36
政策投資	84	25	▲ 59
純投資	97	120	22
株式等償却	—	▲ 0	▲ 0
投信解約損益②	▲ 16	▲ 18	▲ 1
合計 (①+②)	▲ 52	45	98

非金利業務利益・経費・与信費用

● 非金利業務利益は前年同期比4.8億円増加。人事制度改定、賃上げ実施により人件費は増加するも、OHRは継続して改善。与信費用は低水準。

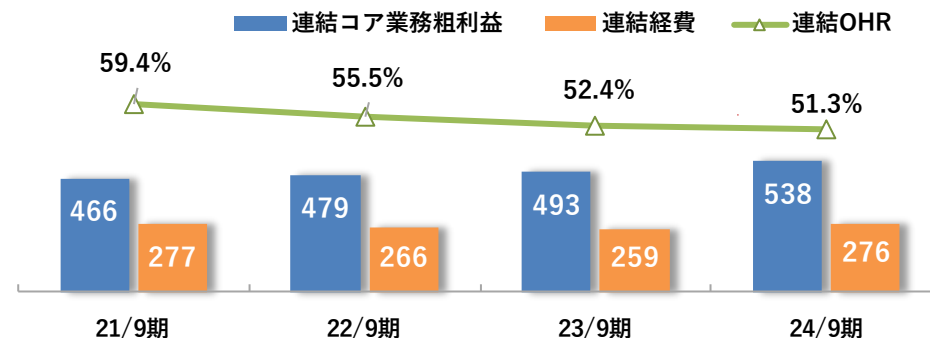
連結非金利業務利益 年間計画を260億円から270億円に引上げ

(単位:億円)	実績 24/9期	前年 同期比	年間 進捗率	計画 25/3期
連結非金利業務利益	132.5	4.8	49.1%	270
法人役務収益	48.3	14.0	49.7%	97
うち シンジケートローン	6.9	0.4	52.5%	13
うち ビジネスマッチング	4.3	0.6	45.5%	9
うち M&A	3.1	▲ 0.5	34.5%	9
うち ぐんぎんコンサル	3.0	0.9	51.2%	6
うち デリバティブ	17.9	10.0	58.9%	30
預かり金融資産等収入	41.6	3.0	42.9%	97
うち 投資信託手数料	11.8	1.3	41.6%	28
うち 保険販売手数料(個人)	13.1	0.2	41.3%	32
うち ぐんぎん証券(個人向け)	14.5	1.1	44.4%	33
その他	42.5	▲ 12.2	56.4%	76
うち 団信配当金	11.8	▲ 7.2	99.5%	12

経費・OHRの状況

※投信解約損益除き

(単位:億円)



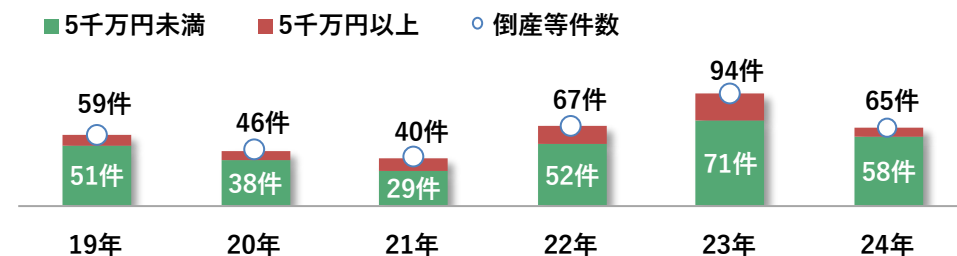
(単位:億円)	24/9期	23/9期比	主な増減要因
経費(単体)	265	15	
人件費	145	5	ベア+2.8、賞与引当金+1.7
物件費	103	7	リース料+1.2、動産不動産償却+0.6 繰延費用+1.2、その他雑費+2.4
税金	16	2	外形標準+1.2、固定資産税+0.9

与信費用の内訳

	23/3期	24/3期	計画 25/3末	(単位:億円) 24/9期
与信費用(単体)	10	6	18	1
一般貸倒引当金繰入額	▲ 18	▲ 15	▲ 6	▲ 4
実績率変動	▲ 8	▲ 1	▲ 1	▲ 0
DCF	▲ 7	▲ 9	▲ 0	▲ 0
その他	▲ 3	▲ 5	▲ 5	▲ 3
不良債権処理額	29	21	23	5
ランクダウン	72	61	39	14
回収・ランクアップ等	▲ 45	▲ 42	▲ 19	▲ 10
その他	2	2	3	1
償却債権取立益(▲)	0	0	0	0

群馬県内取引先の倒産等の発生状況

・倒産等(法的破綻、弁護士介入、廃業)の発生件数は増加傾向にあるが、**1先当たりの与信額は5千万円未満が太宗**を占める。



※暦年データ

業績見通し (2025年3月期)

● 連結コア業務純益（投信解約損益除き）は前期比81億円増加の535億円、連結当期純利益は350億円から400億円に上方修正（+50億円）。

連結 (単位:億円)	25/3期		
	見通し	前期比	期初計画比
連結コア業務粗利益	1,065	163	65
資金利益	795	135	55
投信解約損益除き	820	86	40
非金利業務利益	270	28	10
うち法人役務収入	97	22	15
うち預かり金融資産等収入	97	21	4
経費	555	34	15
連結コア業務純益	510	130	50
投信解約損益除き	535	81	35
与信費用	21	10	▲13
連結経常利益	575	138	60
親会社株主に帰属する当期純利益	400	89	50

単体 (単位:億円)	25/3期		
	見通し	前期比	期初計画比
コア業務粗利益	985	150	66
資金利益	800	137	56
投信解約損益除き	825	88	41
非金利業務利益	185	13	10
役務取引等利益	155	6	▲1
その他業務利益	30	6	11
経費	530	27	11
コア業務純益	455	123	55
投信解約損益除き	480	74	40
有価証券関係損益	55	▲2	▲4
与信費用	18	12	▲12
経常利益	520	129	65
当期純利益	360	79	50

利益ベースの 主な内訳

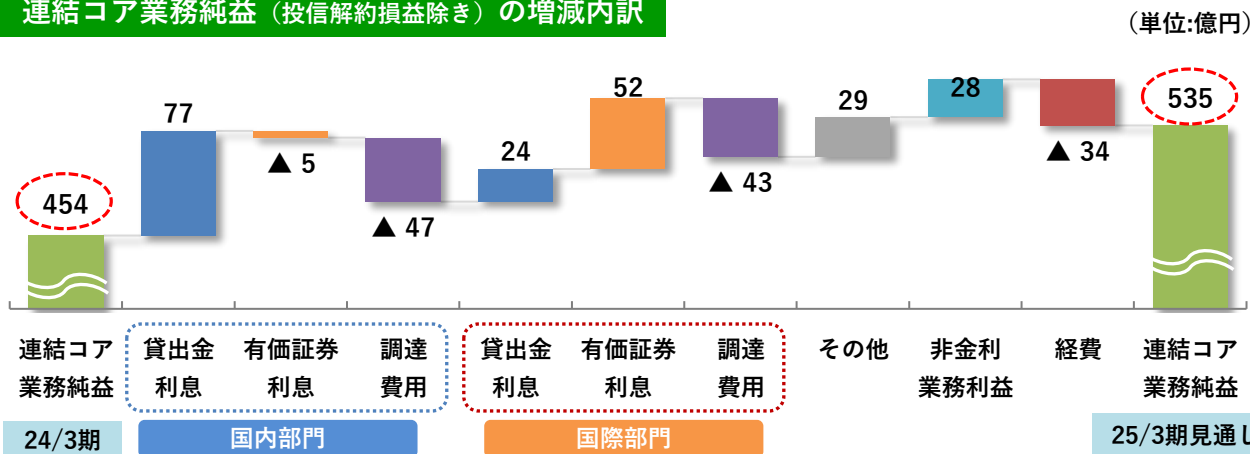
貸出金利益 +53
(うち国内 +46)

有価証券利益 +16

日銀預け金利息 +26

日銀特別付利 ▲5

連結コア業務純益（投信解約損益除き）の増減内訳



平残と利回

(単位:億円、%)

【単体】	25/3期		25/3期	
	平残	増減率	利回	前期比
貸出金	65,687	6.2%	1.20	0.08
うち国内	62,025	5.4%	0.97	0.07
有価証券	22,819	▲2.7%	1.99	0.47
うち国内	16,292	▲10.8%	0.71	0.32
預金	82,590	2.3%	0.14	0.08
うち国内	81,041	1.7%	0.05	0.05

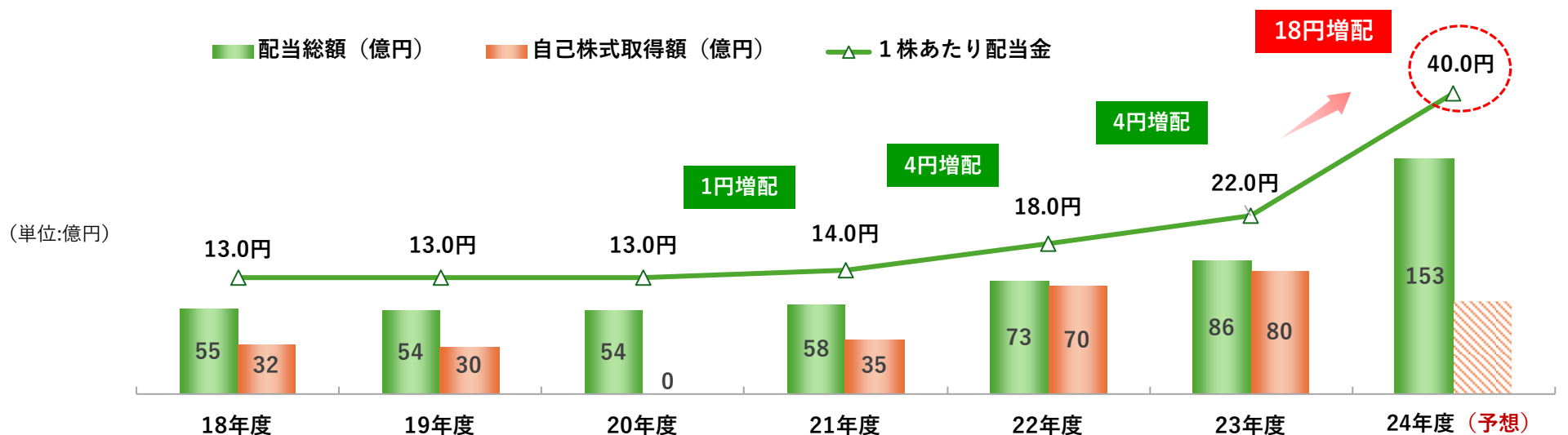
● 1株当たりの配当金予想は中間、期末ともに6円増配して**年間40円（中間20円、期末20円）**。前期比では18円の増配。

▶ 株主還元方針

地域金融機関として自己資本の充実に努めるとともに収益性や成長投資とのバランスを考慮し、株主還元の拡充を目指します。
具体的には、安定的配当と自己株式取得額を合わせた株主還元率は、**親会社株主に帰属する当期純利益の40%**を目安とします。

▶ 株主還元の実績

※自己株式取得額（四捨五入で表示）は、株主総会を起点とする1年間で計算。



株主還元額		87億円	84億円	54億円	93億円	143億円	166億円	(203億円)
株主還元率	(連結)	21年度まで「単体」ベースの還元				51.4%	53.6%	(50.9%)
	(単体)	41.9%	47.2%	46.8%	39.9%	22年度から「連結」ベースの還元		
配当性向	(連結)	24.0%	24.6%	40.4%	22.1%	26.4%	28.1%	(38.6%)
当期純利益	(連結)	233億円	222億円	135億円	264億円	279億円	311億円	400億円（予想）
	(単体)	209億円	179億円	116億円	233億円	246億円	281億円	360億円（予想）

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部又は一部は予告なく修正又は変更されることがあります。

本資料には将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意下さい。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社群馬銀行 総合企画部 西村

TEL：027-254-7055

E-mail：gbir@gunmabank.co.jp